

杭州 2022 アジアパラ競技大会 帯同看護師の業務について

令和5年1月26日
(再募集)

1. 設置目的

標記大会に随行する帯同看護師は、日本代表選手団本部チーフドクターと連携をとり、本大会に参加する選手、コーチ、役員等の日本代表選手団の健康管理を医療チームの一員として対処し、日本代表選手が円滑に競技出来るようにサポートすることにある。

2. 派遣日程 大会期間:2023年10月22日(日)開会式~10月28日(土)閉会式(7日間)
※派遣期間は大会期間の前後数日を含み予定していますが、大会により多少前後します。

3. 募集人数 看護師3名
※最終エントリー選手数により2名となる場合があります。
※ 医師も同様の帯同を想定。

4. 費用について 渡航費・滞在費・ユニフォームはJPCが負担します。

5. 業務内容 別紙のとおり

日本パラスポーツ協会 医学委員会
委員長 緒方 徹